

2025年度 青山スクエア 展示台入れ替えについて （考え方）

コンセプト：国内唯一の 規模を誇る

‘伝統的工芸品ミュージアム&ショップ’の更なる深化

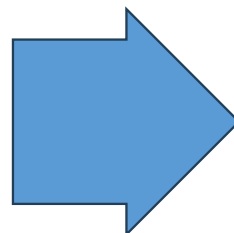
【改装に向けた考え方】

- 1 国内唯一の規模と展示点数を誇るのリアル店舗として伝統的工芸品のフラッグシップ施設に相応しい展示設備の充実を図る。
- 2 2023年3月に①壁面部分 ②製作画像放映のためのモニター増設、③季節展示台の新設 を実施。
今回は未着手部分の展示台を刷新し更に見やすく分かり易い展示を目指すこととする。
- 3 未着手の展示台部分について下記の観点から来場者に合わせた新規展示台に入れ替えを行う。
①展示台の老朽化 ②ファミリー層・インバウンドの来場増加
③ライフスタイルに合わせた新たな展示品の増加により旧来の展示台では十分にその魅力を伝えることが出来ていない。

2025年度青山スクエア主要計数予測

☆青山スクエア開業後、最大購買客数と売上達成

- *年間来場者 7.5万人（2024年度実績7.0万人）
- *年間購買客数 1.8万人（2024年実績1.6万人）



2026年度青山スクエア主要数値目標

- *年間来場者 8万人
- *年間購入客数 2万人